



# 希望の光御祈願書

## 神示

神に「思い」預けて 人の心は流れてゆくもの

我が「心の姿」を見詰めて 今こそ祈願

神が「光」を開けるゆえ 「真理」に生きる我が<sup>人生</sup>心を願うべし

自然と心の動き安定し 今なすべきことに思いが向かう

心に悩み、迷いがあるときは、まず神の教えを基に自分の心を振り返ってみましょう。そこから必要なことに気づき、生き方を修正できるように祈願することが大切です。現実を受け止められるように、また教えに沿って生きられるように、神に救いを求めましょう。

この「希望の光御祈願書」にしたためた思いは、教主正使者供丸光先生が神のお力で確実に神魂へとおつなぎくださいます。ありのままの気持ちをご記入ください。併せて、清浄の儀をもって神魂に直接思いをお届けできますので、ご参列ください。

年 月 日

フリガナ

氏名 \_\_\_\_\_ 信者番号 \_\_\_\_\_

年 月 日生 ( 歳)

Multiple horizontal dashed lines for writing the prayer text.

